



市民賞

Citizen Prize

平尾保育園

Hirao Nursery School

〒810-0022 福岡市中央区薬院4-13-32

所有者：社会福祉法人 浄水会
設計者：株式会社 木石舎・有限会社 設計機構ワークス
施工者：匠建設 株式会社

浄水通りの裏手に位置する保育園。草木が丁寧に配された自然石の石積みと園庭の木々、低層の穏やかな意匠の園舎によって、大規模開発が進む地区に、心落ち着く平尾らしい景観が生み出された。石積みは、園庭と街路を緩やかに区切るマウンドとして機能し、左官の手作りの滑り台を経て、園舎二階のヒノキのデッキへつながる。園舎の外観はシンプルだが、漆喰の壁と板張りで構成される曲面が、子どもたちが使う空間らしい柔らかな表情を生み出している。内部空間では、大断面で用いられた現しの丸太や角材の柱と、ヒバの無垢材で作られた木製サッシが、木の力強さと温かみを感じさせる。豊かな緑もふんだんに用いられた木材も、維持管理に手間がかかるが、そこで生まれる人と場所の関わりが、この風景にさらなる豊かさを生み出すことだろう。

第28回 福岡市都市景観賞概要

選考委員：池田美奈子(九州大学准教授)、伊藤敬生(株式会社電通九州部長)、黒瀬武史(九州大学准教授)、古賀桃子(特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター代表)、坂井猛(九州大学教授)、柴田久(福岡大学教授)、末廣香織(九州大学准教授)、中村善輝(福岡市NPO・ボランティア交流センターあすみんセンター長)、西川真水(西日本短期大学教授)、町田一彦(福岡市住宅都市局理事)

主催：福岡市
協力：福岡アジア美術館、福岡市NPO・ボランティア交流センターあすみん

後援：福岡県建設業協同組合、(一社)福岡市土木建設協会、(公社)福岡県宅地建物取引業協会、(公社)日本建築家協会、(独法)住宅金融支援機構九州支店、(独法)都市再生機構九州支社、福岡市住宅供給公社、(公社)福岡県建築士会、(一社)福岡県建築士事務所協会、(一社)九州住宅産業協会、(一社)日本建築学会九州支部、(公社)日本都市計画学会九州支部、福岡県ゆとりある住まいづくり協議会、(公社)福岡県造園協会、(公財)福岡市緑のまちづくり協会、(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会九州支部、(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部、風景デザイン研究会

福岡市の都市景観をもっと楽しむウェブマガジン

「FUBA」

「景観」をキーワードに、クリエイターやデザイナー、建築家、主婦など様々な立場から、日常にある風景について書いた記事を発行しています。景観賞受賞作品の紹介はもとより、「景観と暮らし」をテーマに、私たちに近い情報を多彩なクリエイター達が発信します。

福岡市都市景観賞 公式ウェブマガジン
[http:// f360do.jp/FUBA/](http://f360do.jp/FUBA/)



景観賞に会いにいける

「福岡都市景観賞アプリ」

福岡市のステキな都市景観賞に出会うことができるガイドアプリです。これまでに都市景観賞を受賞した200以上の作品を紹介しています。第1回から第28回までの景観賞の歴史も訪ねて歩くことができます。スマートフォンを持って福岡市の景観を楽しみましょう。



発行：福岡市住宅都市局地域まちづくり推進部都市景観室(福岡市庁舎4階) 発行日：平成30年12月
〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1 TEL:092-711-4589 FAX:092-733-5590
製作：Fukuoka 360° Design Team

第28回 福岡市都市景観賞 受賞作品紹介 FUKUOKA URBAN BEAUTIFICATION AWARD



市民に身近な都市景観賞へ

風格のある美しいまちづくりと市民文化の向上に資することを目的に、「都市景観条例」が1987年に定められ、同時期に「福岡市都市景観賞」も創設されました。この賞は、福岡のまちの魅力を創りだしている建物や通り、企画や活動に関係している人たちの努力を讃え、広く市民に伝えることにあります。今年で28回目を迎えた「福岡市都市景観賞」は、みなさんの推

薦からはじまる賞です。ランドスケープ・建築・広告・活動の4つの部門で構成され、その中から最も景観に寄与していると評価された作品が大賞となります。また、第26回からはじまった市民賞は、選考を通過した作品を景観賞ウェブサイト上で公開し、最も投票が多かったものを市民賞として表彰します。市民が推薦し、市民が選ぶ、より身近な福岡市都市景観賞です。

福岡市都市景観賞の4つの部門

- ▶ **ランドスケープ部門**
まちなみ、公園、身近な広場・緑、道路、橋など
- ▶ **建築部門**
住宅、店舗、ホテル、学校、病院など

- ▶ **広告部門**
壁面を利用した看板、車両のラッピング広告などの屋外広告物
- ▶ **活動部門**
祭り、行事、地域でのまちづくり活動など

第28回 福岡市都市景観賞

選考総評

今年の福岡市都市景観賞には810件の応募があり、各分野の選考作業を比較的順調に進めることができました。選考に先立ち、市内に点在している各候補作品を委員とバスで効率よく見てまわり、内容を確認したうえで大賞及び各部門賞を選出しました。

大賞を受賞した西南学院大学図書館は、レンガを透かし積みにした印象的な景観をつくりだし、街路に対して昼夜それぞれに豊かな表情を生み出しており、周辺に公共空間を創出しつつ、通りからの見上げた時の圧迫感を低減するなど、都市景観に配慮した点が高く評価されました。

ランドスケープ部門賞の西日本シティ銀行ココロガーデンは、グランドレベルから自然に導かれる屋上庭園を、地域の景観・環境資産としてゆったりとつくりだしていることが評価されました。

建築部門賞の森のおうち保育園は、敷地の傾斜をそのまま利用し、屋内外を有機的に連続させ、スケールを抑えながらも記憶に残る保育園をつくりだしていることが評価されました。

広告部門賞のWeBase博多は、建築ファサードから飛び出す

巨大な猫の半身が特徴的であり、アートとしての重層性を持ち合わせ、人を惹きつける景観をつくりだしている点が評価されました。

活動部門賞のきんしゃいきゃんぱすは、商店街の空き店舗を活用した子供の遊び場を提供し、大学生とO・B・O・Gで平日放課後の箱崎の路地のにぎわい、活気を生みだしている点が評価されました。

市民賞の平尾保育園は、草木が丁寧に配された自然石の石積みと園庭の木々、低層の穏やかな意匠の園舎によって、大規模開発が進む地区のなかでも心落ち着く景観を提供していることが評価されました。

このほかに選外となったなかにも意欲的な作品が多くみられ、景観に配慮するための質が上がりつつあることを実感しました。これまでの受賞作品を暖かく見守り、これらが市民皆様の資産となっていくことを願う次第です。

福岡市都市景観賞選考委員会委員長 坂井猛 (九州大学教授)



ランドスケープ部門賞
Landscape Prize

西日本シティ銀行 ココロガーデン
The Nishi-Nippon City Bank Kokoro-Garden

〒810-0053 福岡市中央区島崎2-1-11
所有者：株式会社 西日本シティ銀行 設計者：株式会社 日本設計九州支社・有限会社 デザインネットワーク 施工者：株式会社 大林組九州支店

企業の研修施設内に設けられた体育館の屋上庭園及び緑化で、屋上庭園は地域に開かれカフェも併設。体育館は周辺の景観に配慮して地下へ埋め、外周部は在来種の植物を植栽し大濠公園や地域との緑のつながりを感じさせている。対照的に空に持ち上げられた屋上庭園には多品種の植物を取り入れ、スロープなど利用者にやさしい配慮も。屋根の上と思えない地域に開かれながら、ゆったりと過ごせる気持ちいい空間を作り出している。



建築部門賞
Architecture Prize

森のおうち保育園
MORI NO UCHI NURSERY SCHOOL

〒810-0033 福岡市中央区小笹3-13-6
所有者：社会福祉法人 レムニコート 設計者：株式会社 環・設計工房 施工者：株式会社 中尾工務店

傾斜地で一般的な造成はせずに、当初より敷地内にあった大樹をできるだけそのまま残し、敷地の傾斜もほぼそのまま利用する形で、建物を慎重に配置している。木造の柱は森の中のように不規則に配置され、場所によって床や天井の高さも様々に変化。複雑な空間を作り上げるための細やかな努力がこの建築の魅力を高めている。屋根や窓の表現も細かく分節されて大きな木陰に隠れており、戸建て住宅地の中の小公園のような印象である。



大賞
Activity Prize

西南学院大学図書館
Seinan Gakuin University Library

〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92
所有者：学校法人 西南学院 設計者：株式会社 佐藤総合計画 九州オフィス 施工者：松尾建設 株式会社

大学、高校、小学校など教育機関が並ぶ西新6丁目に位置する大学図書館である。旧本館をはじめとして西南学院の多くの建物に用いられ、街並みを構成する素材となっているレンガを、透かし積みによるスクリーンとして用いた外観が特徴。大学図書館に要請される床面積を確保しながら、スクリーンを用いて建物のボリュームを巧みに分節するとともに、低層部と中高層部でレンガを使い分け、街路に対して昼夜それぞれに豊かな表情を生み出している。シンプルな平面型にまとめた建物を、サザエさん通りから大きくセットバックして配置することによって、地域に開かれた辻広場ともいべき公共空間を創出した点も高く評価された。高層部の壁面をさらに後退させることで見た目のボリュームも低減されており、都市景観に配慮した丁寧な設計が行われている。



広告部門賞
Billboard Prize

WeBase 博多
WeBase HAKATA

〒812-0025 福岡市博多区店屋町5-9
所有者：株式会社 レーサム 制作者：ウルトラファクトリー代表 ヤノベケンジ

「猫のオブジェのあるホテル」として定着した、ファサードから飛び出す巨大な猫の半身。そのサイズ、宇宙服を着た立ち、ペロリと小さな舌を見せる表情などの作りこまれた造形と全体の佇まいが奇妙な景観を作りだし興味を引く。広告の多様な在り方が模索される時代の一つの解答だろう。道ゆく人が注目し、写真を撮ってネットにアップする。ホームページでも存在感を放ち、猫のホテルのイメージが楽しい気分ともに拡散される。



活動部門賞
Activity Prize

きんしゃいきゃんぱす
Kinshai-Campus

〒812-0053 福岡市東区箱崎1-32-31
企画者：きんしゃいきゃんぱす

商店街の空き店舗を活用するため、地域と九州大学の対話から2004年7月に開始。当初は研究室の学生が集まる場所の想定だったが、大学生が遊んでくれる場所として、自然発生的に子どもが主役の遊び場へ。子どもの「やってみたい」という気持ちを大切にしたい取り組み。2018年は大学移転が完了する年だが、この遊び場は今後も継続。大学生と子どもたちによる小さな活動が、商店街に活気を生みだし続けることを期待したい。